

和剣

VOL. 67

2011年 4月 7日

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒641-0007 和歌山市小雑賀89
TEL 073-422-0308
FAX 073-427-6328

1. 第22回合同稽古会と第8回和歌山大会にかかる実行委員会のお知らせ。

4月23日(土)の午後7時から本町道場で開催する第22回合同稽古会に併せて、第8回和歌山大会へ向けての第1回実行委員会を行うこととしましたので、役員・会員の皆様は万障お繰り合わせの上、御出席下さい。前回大会後の「反省会」(11月20日)及び今年の定時総会(2月12日)に於いての議事の内容等に基づき、取り敢えず、6月26日(日)の河南総合体育館を会場として確保しました。日程を含む具体的な詳細は実行委員会時に審議することとします。今回の大会では、前回大会を上回る選手の皆さんの参加を得て、熾烈で緊張感に溢れる、白熱した試合の数々を存分に楽しんで貰えるような運営を目指したいものです。

※河南総合体育館：和歌山市和佐中165-1 TEL.073-477-4009

2. 「孫市まつり」の結果。

3月27日の「孫市まつり」には、石上・由良・柚岡(太)のほか門弟7名が参加。昨年もそうでしたが、午前、午後とも参加者が途絶えることなく盛況の内に楽しく終了。主催者側からは“好印象”の謝辞もありました。来年の成り行きもまた楽しみです。

3. 「第5回段位審査会(最終)」の結果。

3月28日に尾崎 学氏が、本町道場で小太刀初段位を受審。好成績で合格されました。審査員は石上・福森・安田。先に合格の石川・沼谷・後藤の各氏とともに、今後の御活躍(特に紀南地方での)を期待致します。

4. 「スポーツチャンバラ体験会」の開催

「紀の国わかやま国体」でのデモスが競技実現への布石として、「やったことがある」、「みたことがある」として、広く県民の皆さんがスポーツチャンバラに親しんでくれる“機会作り”が大切な時期を迎えています。望ましい姿は勿論、「スポーツチャンバラをやっている」紀州人の開拓です。役員・会員の皆さんの英知とアイデアの結集と発揮の為所です。

●—カラダという容器の中の粒子は「浮力」を得て「重力」と拮抗し、平衡を保つ—●

カラダをスムーズに動かすという見地からは、カラダを構成している粒子が、物理的な平衡という関係を、その周囲と結んでいないと、少ないエネルギーでカラダを動かし、外部からの小さい力の働きに、スムーズに反応することができません。カラダというシステムは、カラダというモノを外部から切り放し、さまざまな機能を獲得してきた、と考えるよりは、水分をカラダに多く取り込むコトにより、ヒトのカラダができる以前から存在する、地球の「重力」と、その重力に起因して生ずる「浮力」という自然法則を、当然のように利用して、ヒトの機能に沿ったカタチを成してきたようです。ヒトの骨をカラダの外に取り出して、重さを測ると、相当重く感じますが、それが、カラダという、内部がみずみずしい容器の中では、その容積に値する、水の重さに匹敵する「浮力」を得て、骨は少ない筋肉の収縮する力で、スムーズに動くコトができます。

(池上六朗著「自然法則がカラダを変える!三軸修正法」BAB ジャパン出版局 発行 より抜粋)